

## ボタニカルジェルランタン教室 愛らしい花のランタンを制作



作業中の会話も弾み、有意義な時間を過ごした参加者の皆さん。講師を務めた大槻さん(中央)と。

8月18日、交流センター「ふれ愛館」で、生涯学習事業『ボタニカルジェルランタン作り教室』を開催しました。講師は、地域おこし協力隊の大槻美友さん(草野)です。参加者の皆さんは、作り方を教わった後、色とりどりのドライフラワーから好みの花を選び、繊細な作業に真剣に取り組みました。約1時間の作業で、思い思いのデザインをまとったランタンが完成すると、参加者同士でうれしそうに見せ合いながら、「可愛いね」「きれいな色だね」と言葉を交わし、交流を深めていました。

## 学童保育の子どもたちが 時計の組み立てに挑戦!



(上)置き時計は絵を描きシールを貼ってデザイン。(右)部品が小さな腕時計はルーペを使って作業。エンジニアの表情です。

7月22日、学童保育で、「福島大学地域未来デザインセンター・相双地域支援サテライト」が、『時計組立教室』を開催。1・2年生13人が置き時計、3～6年生8人が腕時計を製作しました。

教室では、日本時計協会の方から、時計の歴史について楽しいお話を聞きました。続いて作業に入ると、子どもたちは集中。技術者のサポートを受けながら、組み立て作業を頑張りました。完成した時計は「世界に一つだけの時計でうれしい」「目覚ましに使います」と大切に持ち帰りました。

## 木質バイオマス発電施設 建設工事安全祈願祭



「鍬入れ」を行う杉岡村長(右から2人目)と梶山雅生飯館バイオパートナーズ社長(左端)。

8月20日、蕨平地区に整備される木質バイオマス発電施設『飯館みらい発電所』の安全祈願祭が行われました。同発電所の運営会社は、飯館バイオパートナーズ(株)。令和6年春の運転開始を目指しており、地元雇用を含む30人程度が発電所で勤務する予定です。また、村をはじめとする被災市町村の間伐材や樹皮を年間約9.5万t使って発電・売電する計画で、あいさつした杉岡村長は、「里山の再生を進め、『ふくしま全体の復興』や脱炭素化に寄与する施設になる」と事業への期待を語りました。

## 「道の日」の道路美化活動 大切な道路を守っていこう



交流センター「ふれ愛館」前で出発式を行い清掃活動を開始。

「道路ふれあい月間」と「道の日」に合わせて、8月10日に、地元の道路関連企業、県相双建設事務所、村の関連部署が共同で、県道原町川保線の清掃活動を行いました。

出発式では、「率先して道路をきれいにし、一般の方にも改めて道路に意識を向けていただく」と活動の意義を確認。約50人が、ゴミ袋を手に出発し、県道を歩いて路肩や歩道のゴミを丁寧に拾い集めました。暮らしに欠かせない大切な道路、日頃からきれいに大切に利用していきましょう。

## 「宿泊体験館きこり」に 防火安全協会から表彰状



表彰の裏には、スタッフの皆さんが施設を守り続けてきた努力と、きこりを思う心があります。

7月28日、「宿泊体験館きこり」が、相馬地方防火安全協会から優良事業所として表彰されました。これは、消防法が定める技術基準に適合し、その維持管理が優秀で、過去10年以上無火災・無事故に努め、他の模範となる優良事業所に該当すると認められた表彰です。

「宿泊体験館きこり」は、平成6年に相馬地方防火安全協会飯館支部に入会してから27年間、無火災で、危険物施設の維持・安全管理及び事故防止に努めてきた実績が認められました。

## 大切な式を仲間とつくる 成人式実行委員会を初開催



左から佐々木さん、神代さん、大谷さん、細杉さん、荒さん、大和田さん。大切な式に、想いを込めます。

8月12日、交流センター「ふれ愛館」で、『令和5年成人式実行委員会』の初回の会議が開かれ、新成人となる委員が話し合いを行いました。メンバーは、神代優太さん(大久保・外内)、佐々木太樹さん(二枚橋・須萱)、大谷結美さん(小宮)、細杉くるみさん(前田)、大和田惇さん(小宮)、荒研太さん(飯樋町)の6人で、仲間の推薦により神代さんが実行委員長に決まりました。協議では早速、来年1月に予定される式の概要を確認し、式典での役割分担や、記念パーティーの検討などを行いました。